



南越前町

# 議会だより

Vol.

50

2025.2



上野華道奨励会 作品

## Contents

- ② 年頭のご挨拶
- ③-⑤ 第50号記念企画①・②
- ⑥ 12月定例会報告
- ⑥-⑦ 常任委員会報告・ペーパーレス会議システム
- ⑧ 12月定例会議決結果
- ⑨-⑬ 一般質問・11月臨時会報告
- ⑭-⑯ 行政視察報告・特別委員会報告
- ⑰ 議員報酬見直し要望書の提出
- ⑱ 主な議会活動報告・編集後記
- ⑲-⑳ 第50号記念企画③



上野華道奨励会 作品

# 年頭にあたり



南越前町議会議長

熊谷良彦

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春を健やかに迎えられたことと心からお喜び申し上げます。令和7年の年頭にあたり、南越前町議会を代表いたしまして、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

また、町民の皆様には、日頃から町議会に對しまして、温かいご理解とご支援を賜り議員一同厚くお礼申し上げます。

巳年は、新しい挑戦や変化に對して前向きな姿勢を示す年とも言われています。南越前町も、これまで以上に前向きに挑戦する年となることを大いに期待しておりますとともに議会も行政と互いに知

恵を出し合い様々な課題に協働で取り組んでいく所存であります。

私は、昨年の5月の臨時会において、議員各位のご推薦をいただき、議長という大役を仰せつかりました。その職責の重さを認識しつつ、公平公正な議会運営を目指して微力ではありますがが全身全霊で努めて参りました。新年を迎えるにあたりあらためて、町民の皆様と議員各位に感謝とお礼を申し上げます。

議会といたしましては、本年も町民の皆様が安全で安心して暮らせる町づくり政策に對し、全力で支援してまいる所存でございますので、よろしくお願ひ申し上げます。振り返りますと、「令和6年能登半島地震」が元日に発生し、衝

撃の年明けとなりました。

1月に道の駅「南えちぜん山海里」横に体験農園施設「FUTU GARDEN」の「実」がオープンし、県内外から沢山の方が街を訪れるようになりました。

3月に道の駅「南えちぜん山海里」がオープンから3年目にして早くも来場者300万人を達成し大変喜ばしいことでした。同じく、大變喜ばしいことでした。同じく、待望の北陸新幹線が金沢から敦賀まで開業をし、「ふくい新時代の幕開け」となりました。100年に一度のチャンスを迎え、県外より多くの観光客が訪れ、観光地に賑わいが戻ってきました。

4月には国の重要文化財「中村家住宅」の一般公開が始まり右近家とともに観光の目玉となりました。

10月に合併20周年記念式典を開催し、沢山の方をお招きして盛大にお祝いをしました。

12月に今庄365スキー場も昨年引き続きオープンし、多くのスキー客で賑わうことを期待しています。

また、大道地区、湯尾地区、桜

町地区の3か所で宅地造成が進められており、転入等で町民が増えることが期待できます。

世界に目を向けますと、ロシア軍によるウクライナ侵攻の継続、イスラエルによるガザ地区侵攻、その影響により物価の高騰が続いており、エネルギー政策や二酸化炭素削減問題についても大きな影を落としています。一方国内に目を向けますと政治資金裏金問題に揺れた一年であったと存じます。

今年は、議会改革として、町民の皆様が関心を寄せて期待される議会を目指し、議会の活性化のために必要な「議会基本条例」の制定に向けて進めて参ります。タブレット端末の導入につきましては、昨年の9月より一段と活用し、今後も更に活用方法の検討を継続してまいります。

結びに、令和7年の新しい年が町民の皆様にとりまして、希望に満ちた素晴らしい年になりますこと、議員一同心よりご祈念申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

# 南越前町議会だよりのあゆみ

町民に対する広報活動として、「議会だより」の制作・発行が多くの市区町村議会において行われています。当町議会でも実施できていることは大変ありがたいことと思っております。

一番大切な編集は、基本的に議員が責任を持って行っています。私は合併前の南条町の時は、「議会活動の報告」の必要性は議員研修などで受け、理解していましたが、実質発行には至っていませんでした。

3町村が合併した平成17年には、市町村の合併の特例に関する法律（合併特例法）により1年4か月は合併町村の全議員36名が南越前町の議員となりました。経験



表紙選定の様子

豊富な議員も多く、正副委員長のほか各地区から3名を選出し、10名あまりの「議会だより」編集委員会を組織

し、年4回の発行を行っています。改選後は議員定数が18名となったため編集委員会を作ることができず、それまで発行していた議会だよりは停止となりました。そのため、発行していない期間が数年続きました。

しかし議会活動を広く広報することの必要性は明確であるため、議会事務局と共に議長、副議長、各常任委員長、そして写真や編集活動に理解がある議員で編集検討会をスタートし、発行を再開しました。ただ、多忙な事務局業務の中で職員が中心に発行することは大変であり、専門的に進める委員会の設立が求められました。それを受け議会広報特別委員会が生まれ、現在に至っています。現在は県議長の広報研修会などに積極的に参加し、各議員が取材や原稿作成などに尽力しています。これからも充実した「議会だより」の発行に努力してまいりますので、ご指導、ご支援をお願い申し上げます。

山本 優

第2号 2006.6.30  
南越前町 MINAMECHIZEN  
議会だより

今庄そばまつり 「今年も大盛況」

おまけ内容  
◆6月定例会でこんなことが決まりました P2-3  
◆議会だよりの誕生 P4-5  
◆一般質問 P6-14  
◆議会のまごころ P15  
◆議会の報告 P16

第3号 2006.10.29  
南越前町 MINAMECHIZEN  
議会だより

河野漁港に入る大漁船

おまけ内容  
◆9月定例会の概要 P2  
◆第2回・第4回臨時議会 P3  
◆新任議員の報告 P4-P6  
◆多岐な一般質問 P7  
◆一般質問 P8-P14  
◆議会だよりの誕生 P15  
◆議会のまごころ P16  
◆議会の報告 P18

第4号 2006.12.29  
南越前町 MINAMECHIZEN  
議会だより

9月議会概要  
◎収入役を奮力ない条例などの制定可決

第3回臨時議会  
第4回臨時議会

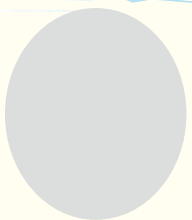
創刊当初の議会だより

# 「ふるさと南越前町の未来」

## 図画・作文コンクール

### 受賞者から一言

合併20周年を記念して町内の小中学生から募集しました「ふるさと南越前町の未来」図画・作文コンクール入賞者の皆さんからいただいた、受賞の感想、未来の南越前町へひとことメッセージを掲載します。未来ある若い皆さんの貴重なご意見を基に議員一同、ふるさと南越前町の更なる発展に努めていきたいと思えます。



作文の部  
最優秀賞  
小谷 和奏  
南条小学校5年

この町の未来を考えたとき、「町を良くする」ことも大切ですが、「良いところを守り続ける」「ことも大切だと思いました。」  
これまで地元の人たちが守り続けてきたこの町の良いところを、これからは私たちが守り続けていかなければならないと思えます。



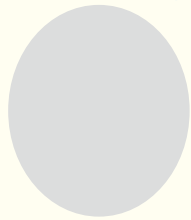
作文の部  
最優秀賞  
吉田 美彩  
南越前中学校1年

私は、「ふるさと南越前町の未来」の作文コンクールにて、最優秀賞を受賞することができ言葉につくせないほど感動しました。  
この町は、小さな町です。しかしとても大きな魅力が詰まっています。  
そんな大きな魅力を10年後、50年後とつないでいきたいです。



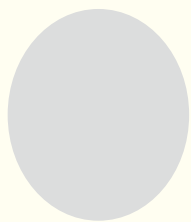
作文の部  
優秀賞  
小不動 滉太  
南条小学校4年

ぼくは、ミニ水族館など、どんな天気でも遊べるレジャーしせつがあるといいなと思って作文を書きました。  
この作文が20周年記念の賞に選ばれてとてもうれしかったです。  
この作文のように未来の南越前町が、かがやくすごい町になるようにがんばって勉強していきたいです。



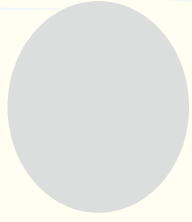
作文の部  
優秀賞  
加藤 弘士郎  
南条小学校4年

作文で賞をとることができて、とてもうれしいです。ぼくは七福神について作文を書きましたが、他にも書きたいことはいっぱいあります。南越前町にはいいところがいっぱいあるので、もっとたくさんの人に知ってもらいたいです。



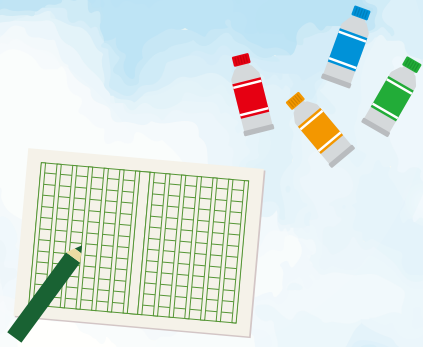
作文の部  
優秀賞  
澤田 萌花  
南越前中学校3年

優秀賞をいただけるとは思いませんでしたのでとても驚きました。この作文を通して改めて南越前町の未来について考えることができ、これからの南越前町に少しでも貢献できる大人になりたいと思えました。今よりも発展した町づくりをして活気のある町になってほしいと思えます。



作文の部  
優秀賞  
今村 春花  
南越前中学校1年

今回、優秀賞というすばらしい賞を取ることができてとても光栄に思います。私達が住む南越前町は山、海、里の特色を感じられるような町だと思います。私が大人になり、この町を離れてしまっても、帰ってきた時になつかしく感じられるような町がこの先も続いていくしてほしいです。



図画の部  
最優秀賞  
南条小学校3年  
小竹あず沙

みんながいつも楽しくいられるような町をイメージしてかきました。色づかいに気をつけて色をぬりました。さいゆうしゅうしゅうしゅうをもらえてとてもうれしかったです。みんながわくわくするような南越前町になるといいと思います。



図画の部  
優秀賞  
南条小学校1年  
桂川千弥子

わたしは、ふるさとみなみえちぜんちようのみらいのえでおにいちゃんといっしょにゆうしゅうしゅうしゅうをもらえてとてもうれしかったです。これからも大きみなみえちぜんちようにすみたいです。



図画の部  
優秀賞  
南条小学校3年  
桂川桐一郎

ふるさと南えち前町の未来の絵でゆうしゅうしゅうをいただきますともうれしく思います。ぼくは、南えち前町が大好きです。未来の南えち前町にもえ顔や元気なあいさつがいっぱいな南えち前町であるといいなと思います。

## 入選者一覧

### 図画の部

### 作文の部

南条小学校	1年	中村 律星
南条小学校	1年	上野 光
南条小学校	2年	赤澤 春樹
南条小学校	2年	坂川 立樹
南条小学校	2年	大塚 月穂
南条小学校	2年	和田 蒼史
南条小学校	3年	今村 一樹
南条小学校	3年	小川 海翔
湯尾小学校	1年	苅安 未都
湯尾小学校	2年	栗田 瑛花
湯尾小学校	3年	朝倉 瑠那
今庄小学校	1年	上道優羽音
今庄小学校	2年	出口 永翔
今庄小学校	3年	石川 大晴
河野小学校	1年	酒井 玲音
河野小学校	2年	杉田こはる
河野小学校	3年	谷野 里來
南条小学校	4年	代継 陸
南条小学校	4年	谷口 結愛
南条小学校	5年	坪内ゆう太

南条小学校	5年	永田 一翔
南条小学校	5年	丸岡咲百合
南条小学校	6年	出口 由姫
南条小学校	6年	小川 菜子
南条小学校	6年	藤木 灯里
湯尾小学校	4年	小林 寛大
湯尾小学校	5年	森下さおり
湯尾小学校	6年	尾崎 帆華
今庄小学校	4年	出口 彩南
今庄小学校	5年	野崎 陽介
今庄小学校	6年	横谷 蓮華
河野小学校	4年	石丸 太陽
河野小学校	5年	刀禰 海斗
河野小学校	6年	宗野 葵
南越前中学校	1年	綿谷 佳暖
南越前中学校	1年	諸田 真大
南越前中学校	2年	澤崎 優那
南越前中学校	2年	寺尾 千颯
南越前中学校	2年	山本 悠乃
南越前中学校	2年	菅崎 葵
南越前中学校	2年	松田 雪花
南越前中学校	3年	嶋崎 絢音
南越前中学校	3年	高木 悠那
南越前中学校	3年	川端 七斗
南越前中学校	3年	出村 瑞希

# 12月定例会

12月定例会は、12月6日から13日までの8日間の日程で開催されました。

## 本会議の開催

12月6日に開会し、令和6年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算に関する7議案、個人番号の利用に関する条例の一部改正などの4議案、福井県市町総合事務組合規約の一部変更についての1議案の合計12議案を上程し、関係する各常任委員会に審査を付託しました。

## 一般質問の実施

12月9日の本会議では一般質問が行われ、議員7名が町政について町長の考えを質しました。

## 各常任委員会開催

12月10日に総務文教厚生常任委員会を、11日には産業建設常任委員会を開催し、各委員会に付託された議案を審議しました。

## 現地視察の実施

12月12日、議員8名で町内現地視察を行いました。

まず仙山城跡ガイダンス施設建設現場に向かい、学芸員から施設



仙山城跡ガイダンス施設建設現場



(株)デイリーエッグツチダ南越前農場建設現場

の説明を受け、次に(株)デイリーエッグツチダ南越前農場を訪問し、事業者から施設の説明を受けました。その後、鹿蒜川流域の輪中堤整備工事現場及び工事予定地を視察しました。



輪中堤整備工事現場

## 本会議の開催

12月13日の本会議では採決を行い、上程された12議案を原案のとおり可決しました。

また、工事請負契約の締結についてなど2議案が追加で上程され、原案のとおり可決しました。

さらに、令和6年度一般会計補

正予算及び特別会計補正予算に関する7議案、一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正などの2議案、教育委員会委員の任命についての2議案の合計11議案を追加上程し、原案のとおり可決しました。また教育委員会委員の任命について、山本祥司氏(今庄)、櫛村沙奈絵氏(今庄)を任命することに同意しました。

## 常任委員会報告

### ▼総務文教厚生常任委員会



委員長

山本徹郎

今期定例会において総務文教厚生常任委員会に付託されました案件審査の為、12月10日に委員会を開催しました。

付託を受けました議案第103号令和6年度南越前町一般会計補

正予算（第9号）のうち本委員会に関わる事項から、議案第107号令和6年度南越前町介護保険特別会計補正予算（第3号）、及び議案第110号南越前町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正についてから、議案第112号南越前町今庄交流公園の設置及び管理に関する条例の制定について、並びに議案第114号福井県市町総合事務組合規約の一部変更についてまでの本委員会に関わる9議案を関係理事者の出席を求め所管ごとに慎重に審査をいたしました。

採決の結果、各議案につきましては、いずれも原案のとおり認めることに決定しました。

### ▼産業建設常任委員会



委員長  
高橋 宏介

今期定例会において、産業建設常任委員会に付託されました議案第103号令和6年度南越前町一般会計補正予算（第9号）のうち本委員会にかかわる事項および議案第108号令和6年度南越前町水道事業会計補正予算（第2号）から議案第109号令和6年度南越前町下水道事業会計補正予算（第3号）まで並びに議案第113号南越前町鉢伏山キャンプ場の設置及び管理に関する条例の制定についてまでの本委員会に関わる4議案につきまして所管ごとに慎重に審査しました。

採決の結果、各議案につきましては、いずれも原案のとおり認めることに決定いたしました。

## ペーパーレス 会議システム

### 本会議でも導入へ！

令和6年6月の実演説明会から始まり、8月の利用者説明会、試用期間、9月からは全員協議会・各種委員会や出納検査などでの段階的な導入を経て、ついに12月定例会から本会議でもタブレット端末を利用したペーパーレス会議システムが導入されました。

これまで特定で例会時には多くの紙資料が配布されていましたが、ペーパーレス会議システムを導入したことに



議場の様子

より、経費削減へと繋がっただけでなく、最新情報の迅速な共有などにも役立っています。また最終的には、現在冊子配布となっている決算書や、議案書などもペーパーレス化していくことが望まれます。

ペーパーレス会議システムを利用した議会運営は他市町の多くでもすでに実施されており、本議会も時代に合わせて常に見直しを行いながら、改善していく議会を目指してまいります。

加えて、定例会の日程は町のケーブルテレビ文字放送やホームページでも告知しています。議会のペーパーレス化や本会議に興味を持たれた方は、この機会にぜひ傍聴にいらしてください。傍聴はどなたでも可能で、本庁3階に議場と傍聴席があります。次回は3月定例会を予定しています。詳細は2月下旬頃の告知をお待ちください。

## 【12月定例会議決結果】

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第103号	令和6年度南越前町一般会計補正予算（第9号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第104号	令和6年度南越前町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第105号	令和6年度南越前町国民健康保険今庄診療所特別会計補正予算（第3号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第106号	令和6年度南越前町河野診療所特別会計補正予算（第4号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第107号	令和6年度南越前町介護保険特別会計補正予算（第3号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第108号	令和6年度南越前町水道事業会計補正予算（第2号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第109号	令和6年度南越前町下水道事業会計補正予算（第3号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第110号	南越前町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について	令和6年12月13日	原案可決
議案第111号	南越前町地区集会所の設置及び管理に関する条例の一部改正について	令和6年12月13日	原案可決
議案第112号	南越前町今庄交流公園の設置及び管理に関する条例の制定について	令和6年12月13日	原案可決
議案第113号	南越前町鉢伏山キャンプ場の設置及び管理に関する条例の制定について	令和6年12月13日	原案可決
議案第114号	福井県市町総合事務組合理約の一部変更について	令和6年12月13日	原案可決
議案第115号	令和6年度南越前町一般会計補正予算（第10号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第116号	令和6年度南越前町国民健康保険今庄診療所特別会計補正予算（第4号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第117号	令和6年度南越前町河野診療所特別会計補正予算（第5号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第118号	令和6年度南越前町老人保健施設特別会計補正予算（第4号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第119号	令和6年度南越前町介護保険特別会計補正予算（第4号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第120号	令和6年度南越前町水道事業会計補正予算（第3号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第121号	令和6年度南越前町下水道事業会計補正予算（第4号）	令和6年12月13日	原案可決
議案第122号	南越前町一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	令和6年12月13日	原案可決
議案第123号	南越前町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	令和6年12月13日	原案可決
議案第124号	南越前町教育委員会委員の任命について	令和6年12月13日	原案同意
議案第125号	南越前町教育委員会委員の任命について	令和6年12月13日	原案同意
	南越前町選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙	令和6年12月13日	当選人決定

## 一般質問

高橋 宏介



### 一、南条駅前ロータリー化について

**問** 駅前のスペースには限界がある。西口を作るような根本的な見直しが必要ではないか、考えを伺う。

**答** 町長 町内4駅の周辺整備については、北陸新幹線福井・敦賀間の開業に伴い、JRから(株)ハピラインふくいに移管されていることから、駅構内の整備は(株)ハピラインふくいが、駅前広場等は本町がそれぞれ主体になることとなり、必要に応じて協議・検討を重ねてきました。その中で南条駅については、4月から駅利用者の駐車料金を無料化することによりパークアンドライドを促進すると共に、今年度中に駅前広場花壇の一部撤去など拡張工事を実施することにより、通学の送迎車が切り返すことなく転回できるようになります。

ロータリー化には、駅前スペースが足りないことから、駅舎を全て解体して移築する必要があり、隣接している商工会や駐輪場も移築する必要があります。また、駅舎の解体は駅構内の工事も伴うことから、駅の西側に改札口を作るなど駅裏の開発も併せて、今後(株)ハピラインふ

くいと協議・検討を進めていきます。

### 一、南条駅のホーム・駅舎について

**問** 下り線の待合室が電車の停車位置と離れていて不便である。移動させるべきではないか、考えを伺う。

**答** 町長 下り線の待合室は階段出口から約30m北側にあるため、8割以上を占める2両編成が停車した時は待合室を利用することが不便なため、階段出口南側に設置してある6脚の椅子を利用してあります。しかしながら、この椅子は屋根のみの設置であり、雨風や雪をしのげないことから、今後は雨除けのパネルなどの設置に向けまして、(株)ハピラインふくいと協議・検討を重ね、利用者の利便性向上を図っていきたいと考えております。

### 2025年春ダイヤ改正について

- 敦賀駅⇨福井駅間の列車を日中時間帯に増発します。  
○敦賀駅⇨福井駅間は、9時～16時台に12本増の28本運転となります。  
○敦賀駅でのJR線(特急・新快速・小浜線)との接続を改善します。
- 帰宅時間帯の車内混雑を解消します。  
○福井駅を17時39分に発車する普通敦賀行を毎日4両編成で運転します。
- 朝通勤・通学時間帯の利便性を高めます。  
○ご利用状況に合わせた編成車両数の見直しおよび運転間隔の短縮を図ります。  
○朝通勤・通学時間帯に福井駅において、乗換が必要であった敦賀⇨芦原温泉・金沢間の一部列車を直通運転に見直します。

出典：ハピラインふくいホームページ 2025年春ダイヤ改正の概要資料より

### 一、鉢伏山風力発電所について

**問** 中部電力の三重県風力発電所を視察した。現地では建設後20年経った風車は、建て替えられていた。脱炭素化で風力発電はますます重要になり、鉢伏山でも建て替えが繰り返され風力発電所は残っていく。環境影響評価は、「意見書」が9月10日環境大臣から経済産業大臣に出され、今後は今までのように地元自治体が意見を求められることは無く、事業者と経済産業省との間で認可申請へ進む。大雨被害を経験した当町として今後、町の意見をどう事業者に実現させていくのか伺う。

**答** 町長 (仮称) 鉢伏山風力発電事業は、11月6日に経済産業大臣から事業者に「勧告」が出されました。勧告では残土について「発生量を可能な限り抑制し、やむを得ず発生する残土について、対象事業実施区域外に搬出すること」を検討するよう明記されています。今後、事業者は経済産業大臣の勧告に対する措置を適切に講ずるとともに、その旨を環境影響評価書に記載することとなります。町としては評価書作成の過程で、町の意見を反映した事業計画となっているか慎重に確認し、必要に応じて事業者等に説明を求めていきます。そのうえで、町

加藤 伊平





稼働中の風車



風力発電視察の様子

民の皆様への丁寧かつ十分な説明により理解を得るよう求めていきます。



坪川伸理

一、(仮称)鉢伏山風力発電事業について

**問** 環境省から経産省へ環境大臣意見書が提出されており、国内希少種への対策として4つの事項が記載されている。騒音についても環境基準は満たしていても現状より増大することも明記されている。(仮称)余呉南越前ウインドファームとの累積的影響も考慮することとしてある。景観については登山者から視認されにくくするように。残土は実施区域内処分を優先しないようにともある。希少種が存在する自然環境が在ることは町にとって誇りである。希少種をさらに減らす自然破壊行為は止めるべきと思う。風切り音やモーター音が僅かでも響くような場所にキャンプ客は来るだろうか？残土を盛土にすることで再度被害を発生する要因とならないか？町長の見解を伺う。

**答** 町長 環境影響評価準備書に関しては経済産業大臣から事業者に対して勧告が発出され、事業者は勧告に対する措置を適切に講じ、その旨を環境影響評価書に記載することになります。町としては自然環境改変に対する影響や対応について慎重に確認したうえで、必要に応じて事業者等に説明を求めていく必要があると考えています。地球の温暖化、CO<sub>2</sub>削減、

2025年カーボンニュートラルの実現に向けて、風力発電を含めた再生可能エネルギーの必要性を私たちもしっかり考えていかなければならないと思っています。今後も引き続き事業計画が町民の皆様の安全で安心した暮らしと共存できる内容か慎重に見極めながら対応していきます。

一、空き家対策について

**問** 富山県上市町ではゼロ円空き家バンク政策施行後は人口減が一桁になっている。当町の空き家バンク登録状況と取引実績について伺う。また、空き家解体に対する補助制度の周知状況について、ホームページのどこにアップしているのか？年間利用件数を伺う。

**答** 町長 現在、町内では空き家は450棟になります。本町においては、国、県の支援を受けながら空き家バンク利活用の推進、空き家解体を行う所有者、空き家購入者に対し補助金を交付し、適正管理に努めています。

**答** 建設整備課長 空き家バンク登録件数は68件、売買や賃貸契約成立件数は42件、10月末現在の登録件数は15件です。町ホームページの掲載場所については、町政情報内の助成制度一覧と移住定住内の住宅補助金の中で掲載しています。過去3年の当初予算額は令和3年と4年度は300万円、5年度は750万円。実施件数と当初予算に対する実績額の比率は令和3年度が2件で50%、令和4年度が9件で177%、令和5年度が19件で96%となっています。

## 《一般質問》



山本徹郎

### 一、自主防災組織の育成と進捗状況について

#### 問 ① 自主防災組織結成について

74集落の結成状況と今後の結成予定の集落数を伺う。

#### ② 未結成の集落について

隣接集落同士での結成も可能であり、今後のアプローチをどのように計画しているのか伺う。

#### ③ 自主防災組織の活動について

活動の把握、不定期な活動の場合に指導などあるのか伺う。

#### ④ 町内事業所との連携について

事業所に対して防災計画へ参加依頼や提案などを受ける連携は取れているのか伺う。

#### 答 町長

① 自主防災組織の結成状況は現時点で25集落が結成済です。その内2集落は合同で1組織を結成しています。今後、11集落が結成を目標としており、その内9集落は合同で1組織とすることを検討しています。自警消防隊を含めると、令和6年4月現在、自主防災組織の世帯カバー率は98%です。



自主防災組織訓練の様子

② 未結成集落へのアプローチは、区長会やホームページなどによる周知のほか、集落に向いて結成の手順を説明しています。さらに資機材整備、訓練などに対する補助金は、結成予定の集落にも令和6年度からの2年間、結成済集落並みに補助率を嵩上げしています。町としては、1集落単独での結成に限らず、結成済の隣接集落と連携することなども有効と捉えています。

#### 総務課長

③ 活動を把握するために全集落一律の報告は求めていますませんが、活動を促進する観点から区長会などと相談しながら、活動状況の把握を検討します。また、優良事例を広報紙などで周知し、自主防災活動が活発化するように努めます。

④ 今年度、町の地域防災計画の改訂を予定していることから、改訂の内容と併せて町全体との連携について、商工団体などを通じて周知してまいります。

### 一、南越前PRの地域おこし協力隊活用について

#### 問 令和6年11月1日現在南越前町の人口は9477人となっております。人口ビジョン改訂版に記載されているとおり、人口減少が進んでいます。本町においては「定住政策促進班」を設置し、より精力的に取り組み、町の幸福度ランキングで、2年連続1位を獲得するような町ながらも、人口減少に歯止めがかかっていないのは、「住んでみれば、幸福度が高い」が住むまでに至っていないことだと思います。地域おこし協力隊が地域住民の気持ちも、移住者の気持ちもわかり、移住を実現することができるとは思います。

本町における移住検討者へのPR及び地域おこし協力隊の活用について伺う。

#### 答 町長

地域おこし協力隊は、都市部の若者等が過疎地域に移住して、様々な地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組みであり、人口減少の進行が著しい地方において地域課題の解決や地域の活性化に資する有効な制度です。

本町では、昨年度までに10名が地域おこし協力隊として活動し、このうち2名が退任後も町



谷口善治

《一般質問》

内に定住し、引き続き地域活動を行っています。また、本年度5月に新たに任用した1名が、移住促進や関係人口の創出に取り組んでおり、11月30日には大阪で、12月7日には東京で、それぞれ開催された移住フェアに出展し、本町の魅力や移住に関する情報を広くPRして来たところであります。

今後、地域おこし協力隊の現役隊員と元隊員に、移住者目線で本町のPRや移住促進に取り組んでもらうとともに、地域の更なる活性化を図るため、地域おこし協力隊の増員について検討していきたいと考えています。



盛況だった移住フェア



大浦和博

一、課題対策について

河野海岸地区上水道について

**問** 河野海岸地区上水道の管路布設換え工事について、現時点での進捗率及び、今後の実施計画上での完了は何年と見込んでいるのか伺う。

**答** 町長 現時点での進捗率は、26・2%で、完了予定は、当初計画では令和7年度末を予定していましたが、大雨災害に伴う復興事業に傾注したことにより、令和10年度末にずれ込む見込みとなっております。

**問** 河野海岸地区の管路布設換えはありがたいが、水源が問題で、大雨の際に濁りが発生するとの苦情を聞くことがあるので、隣接自治体からの供給の計画について伺う。

**答** 町長 近隣自治体からの供給需要に向けた検討は、現水道ビジョンの改定過程で物理面や技術面、財政面から調査研究を進めた結果、現在の水道体系が適切との結論に至っています。濁る原因は、老朽化した管路にあると考えており、管路更新事業に取り組んでいます。

**問** プレミアムタクシーについて  
高齢者の「足」を重要視して取り

組んでいる「プレミアム付タクシー」事業第1弾での利用者・購入者の年齢別や人数及び販売部数の実績を地区別にわかる範囲で伺う。また、この事業は今年度で終わるのか、利用者が75歳以上で3部までとなっているが見直しはするのかわかるか伺う。

**答** 町長 7月から10月までの第1弾では、50名の方が121部を購入されました。また、11月からの第2弾では、ひと月で28名の方に対し、65部を販売しました。次年度以降は、今年度の利用状況を検証した上で内容等を含め検討していきます。

**答** 保健福祉課長 50名の内訳は、南条地区が11名、今庄地区が36名、河野地区が3名となっており、年齢別は80代の方が6割で、町内の診療所や金融機関・スーパーでの買い物や、越前市内の病院に利用している方が多いという結果でした。

南越前町

長寿応援プレミアム付タクシー券

4,000円分 (500円×8枚)

利用対象者 南越前町に住所のある75歳以上の方  
※南越前町内を発地または着地とする乗車に限り使用できます。  
 ※ご本人に限り利用できます。(家族、友人等の同乗可能)  
 ※お釣りはできませんので、差額をお支払いください。  
 ※他券との併用不可・再発行不可

有効期限 2025年3月31日(月)

南越前町

長寿応援プレミアム付タクシー券

75歳以上の方限定

¥500

有効期限 2025年3月31日(月)

長寿応援プレミアム付タクシー券

《一般質問》



山本 優

一、幸せな家庭づくりのため子供の育成教育について

**問** 近年、若い男女において結婚に対する意識の変化がみられる。結婚については、いろんな事情があるので一概には言えないが、小中学校の指導の中で、家庭の在り方についてどのような指導をされておられるのか伺う。

**答** 教育長 国の調査によると50歳男性の未婚率は昭和55年は2・6%で、令和2年では28・25%に上昇しており、女性も同様の傾向である。そのため小学5、6年生で、家族とのよりよい関わり方や、触れ合いや団らんの大切さなどを考え、実践的な活動から家族との関係や生活をよりよく工夫しようとする資質・能力を育成しています。また中学校では、家族・家庭生活の基本的な機能について理解を深め、中学3年生では義務教育の家庭科学習の集大成として、幼児の生活と家庭についての学習を行っています。さらに特別活動として、友情と恋愛、結婚などのテーマを通して、男女が相互に理解、尊重、協力して充実した生活づくりに参画することの大切さについても学んでいます。

**問** 男女の出会いの場として、かつては青年団や文化・スポーツで一緒に活動する中で理解

し合うことがあったが、最近は機会がなくなっているように思う。現状について青年などが参加して交流するような場所はどうかになっているか。対策、今後の計画について伺う。

**答** 教育委員会事務局長 以前は文化・スポーツ活動や青年団活動を通じて交際や結婚へと発展するケースが見られましたが、時代の流れとともに、出会いのきっかけが変化しているのが現状です。近年出会いの場として最も高いのがマッチングアプリという調査もあり、文化・スポーツ活動が出会いのきっかけとなる割合は低いように思われます。しかし文化・スポーツの育成発展や次世代への継承は大切なことであり、それらの活動や親密さを深める場となるよう企画していきたいと考えています。

**問** 同世代の仲間と活動を積み上げることがその役割を担う土壌となると思うが、社会教育団体に対する育成の具体的な計画を伺う。

**答** 教育委員会事務局長 数年前から独身の方を対象に、意見交換や共同作業などを通じて相互交流を図り、町への愛着を深めるための青年交流事業を実施しています。このような取組により青年団体が地域に根差し、社会教育活動の活性化や地域の活性化につながることを目指しています。



熱心に取り組む文化活動

11月臨時会報告

11月11日に11月臨時会が開催され、工事請負契約の締結についての2議案を上げ、採決の結果、原案のとおり可決しました。また、継続審査となっていた令和5年度南越前町各会計歳入歳出決算及び水道事業会計決算を認定しました。

【11月臨時会議決結果】

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第101号	工事請負契約の締結について	令和6年11月11日	原案可決
議案第102号	工事請負契約の締結について	令和6年11月11日	原案可決
議案第86号	令和5年度南越前町各会計歳入歳出決算認定について	令和6年11月11日	認定
議案第87号	令和5年度南越前町水道事業会計決算認定について	令和6年11月11日	認定
	議員派遣について	令和6年11月11日	原案承認

委員長 山本 徹郎

11月20～21日の2日間、富山県舟橋村、上市町、八尾町の3町村にて視察研修を実施しました。

初日午前中は舟橋村にて人口倍増について研修を行いました。

この村は昭和62年から平成25年までの27年間で人口は1453人から3039人に、令和6年には3318人、世帯数は350から974世帯へと増加に成功しています。村は富山市内へ鉄道で15分の立地で、地価が周りの町より安いことでベッドタウンとして取り組みを開始しました。毎年、住宅団地や雇用促進住宅を民間事業者と行政で切れ目なく整備を進めた結果です。

ハード面だけでなく、CSV経営（事業を通じて社会課題を解決することを重視した考え方で、英語で「共有価値の創造」の略）で「魅力的な子育て環境づくり」に民間企業も参画し、新しいビジネスの芽を生み育てることを目標に「園むすびプロジェクト」を立ち上げ、

親子の公園デビューを応援し、子供が主体の【ごども公園部長】を募集して様々な企画をするなど、公園をコミュニケーションツールとして、子育て世代と繋がる安心感や関わる楽しさを実感してもらい、その結果、市街地からの移住に繋がりました。



園むすびプロジェクト実施の公園

また、地域優良賃貸住宅を民間企業と基本協定締結し、子育て世帯・新婚世帯向けに整備してお試し移住を促進し、半年定住で住宅購入支援をしているようです。

本町は民間企業との協業がモノと内容の両面でできていないのが課題であり、今後町へ提案していく必要もあると思いました。

午後から上市町へ移動して、O（ゼロ）円空き家バンクについて研修を実施しました。



上市町による説明

経緯として、空き家を町に寄付したい、空き家と農地を譲りたいと提供者からの相談を受けたのが始まりで、価格の安い空き家や田舎で農業しながら暮らすための空き家を求めているという相談もあり、O円空き家バンクを立ち上げるに至りました。

仕組みは、提供者は登録できる物件が事前に相談し、次に役場の建設課管理建築班がガイドラインに沿って確認して登録できる物件が否か約一週間で回答、登録できる物件なら提供者はバンクに登録申請し、空き家解消特別推進事業補助金交付申請ができます。次に役場が交付決定及び額の確定後、提供者が受領し登録完了します。

取得希望者はバンク情報で物件へ直接問い合わせ、登録者が対応し、内覧できます。取得の場合は、空き家解消特別推進事業補助金交付申請書を提出、提供者と譲渡契約書を作成し、取得補助事業各種や取得における各種税金の説明を確認して審査及び決裁、額の確定を受けて受領を行います。これが一連の流れです。空き家登録者には最大10万円、取得者は定額50万円、若年・子育て世代は条件が合えば

最大400万円の補助が受けられます。本町も今後対応を検討する必要があります。ではないかと思いません。

二日目は、「おはら風の盆」で有名な八尾町で山車会館、おはら資料館と街並みを視察しました。

八尾町は養蚕で栄えた町だと紹介されました。おはらの踊りは諸説ありますが、お座敷芸で芸者踊りから遊芸の達人たちが滑稽な変装をして唄を歌いながら町を練り歩いたのが始まりということ。現在、9月の3日間で20万人が訪れる、おはらに成長したことに、一人の医師が私財を投じて守り続けてきた経緯があります。



八尾町ガイドによる説明

街流しが行われる会場は建て替えのタイミングなど居住者の理解のもとで雰囲気似合う外観に整備されています。本町にも重要伝統的建造物群保存地区があり、はねそ踊りもあるため、先を見据えて観光地を創り上げる対応策も必要だと思えます。

委員長 高橋 宏介

令和6年11月20日産業建設常任委員会で小水力発電所の取り組みについて、揖斐川町役場へ視察に行きました。揖斐川町には、4つの小水力発電所があります。二酸化炭素排出量削減による地球温暖化防止の機運の高まりや、東日本大震災を背景に、再生可能なクリーンエネルギーに大きな関心が寄せられる中、名倉・下辻南・諸屋小水力発電所は、県単小水力発電施設整備事業で、県から75%の補助を受け、残りの町負担分の25%は過疎債を充当し整備しました。飛鳥川用水発電所については、県営農村環境整備事業で、国50%、県25%の補助を受けて、町負担分の25%は過疎債を充当して整備しています。

4つの小水力発電所は全て町が管理しており、特別会計化されています。取水口の清掃や施設・電気機器の管理は、地元企業・土地改良区・自治会などに委託されています。特に自治会への委託につ

いては、委託料が集落センターの維持費や区民の手間代に充てられているなど、自治会の負担の軽減に繋がっています。また、一番驚いたことは、小水力発電所特別会計が年間約3000万円の黒字を出しているということ。修理代や保守点検などのため、年間1000万円の基金積み立てを行っています。それでも約2000万円の黒字が残ります。この約2000万円を農業集落排水特別会計に充てているため、一般会計からの繰り出しを減額することができています。特別会計の



揖斐川町による説明

黒字を他の会計へ繰り入れることが出来るなんて初めて聞きました。

4つの小水力発電所の説明を受けた後、飛鳥川用水発電所へ現地視察に行きました。大正時代に整備された農業用水を使用したもので、少ない工事でうまくコストを削減して整備された小水力発電所でした。また、まもなく水路開設から100年を迎える中、水路の持つエネルギーを有効活用した小水力発電所により、水路の維持管理や、地域振興を図っています。



地下に設置された水車

小水力発電所に必要な条件は、流量と落差です。本町も中山間地

域であるため、条件を満たせる場所は多くあります。そして小水力発電所を導入することにより、過疎化や高齢化が進む農村地域において地域資源の自立・自給を図り、土地改良施設の維持管理の節減や、農村地域の振興に役立てることが出来ます。また、小水力発電所は自然を壊しにくく、住民への影響もほぼありません。ただし、整備には飛鳥川用水発電所のような小規模のものであっても2億円かかります。国・県の補助を受けなければ実現しない事業ではありますが、町の将来の為に取り組むべき事業であると感じました。



小水力発電施設説明図

# 原子力安全対策特別委員会 行政視察報告

委員長 大浦 和博

去る11月26日から27日において、茨城県東海村にある日本原子力発電所の東海第二発電所へ視察に行きました。

環境省は2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを目指しており、本町もゼロカーボンを宣言しましたが、国内では自然エネルギーの活用を進める中、まだまだ原子力発電に頼らざるを得ない状況です。

また、県内の使用済み核燃料の移転先（処分先）が決まらない現状で、電力会社が乾式貯蔵施設の提案をしており、その安全性等において町議会としても関心が高く調査に行きました。

東海第二発電所は、津波対策として高さ20メートルの防潮堤を1.7km建設中であるとともに、通常時以外での発電機能や冷却水の確保に取り組んでおりました。

その後、使用済み核燃料乾式貯蔵施設を視察しました。この施設に関する国の基準は無く、会社独自

での安全性を考慮しての建屋でありましたが、安全性を重視したものでした。

中には、ドライキャスクという保管設備が24基あり、1基あたりに使用済み核燃料棒を61体入れるとのことでした。

燃料棒は熱を発しますが、保管されているキャスクに手を触れても少し暖かく感じる程度であり、年々温度は下がっていくとのこと、安全性を感じる事ができました。

今後も準立地自治体として原子力の安全性を調査確認するとともに、電力発電の開発などにも関心を高めていきたいと思っております。



日本原子力発電所担当者からの説明

## 特別委員会報告

### ▼決算特別委員会



委員長  
山本徹郎

令和6年9月議会定例会で付託を受けた議案第86号令和5年度南越前町各会計歳入歳出決算認定及び、議案第87号令和5年度南越前町水道事業会計決算認定に係る案件審査の為、10月7日から11月5日までの期間中の6日間、所管ごとに関係理事者の出席を求めて慎重に審査し、いずれも原案どおり認定する事に決定しました。次に審査の過程におきまして、特に議論し、改善策を求めた事項を報告します。

**指摘① 中学校の統合により廃校となった旧今庄・旧河野中学校の2校舎の活用について、経年劣化による建物の老朽化が心配される。今後の活用方針を速やかに定めて有効的な事業の推進をされたい。**

回答 旧今庄・旧河野中学校校

舎を利活用する為、継続的に個別の企業・団体と協議を重ねているところでは、企業との交渉については、県の企業誘致担当課の協力も頂いております。2校舎の利活用に向け、鋭意努めてまいります。

**指摘② 現在、リトリートたぐらの営業状況が不透明であり、今後のリトリートたぐらの具体的な活用を検討し、活気のある施設になるための極めて有効な手段を図りたい。**

**回答** リトリートたぐらは、コテージやオートキャンプの利用、餅の販売を主として営業しております。来年度は、現在使用していない施設の活用に向けて、レストランやオフィスとして利用するため、レストラン棟の運営事業者を公募する等の活性化に努めます。



## 議員報酬見直し要望書の提出

去る、12月6日に町長室において、熊谷議長、城野副議長、平谷



議員報酬見直しの申し入れの様子

### 南越前町議会の議員報酬の見直しについて（要望）

現在、全国の地方議会において、若者をはじめとした顕著な政治離れや投票率の低下、地方議会議員のなり手不足など様々な課題が生じてきています。

本町議会においては、南越前町発足後、議員定数を6人削減するとともに、毎月全員協議会開催など議会改革・活性化に取り組んできました。

そのような中、近年の過疎化・少子高齢化の進行、町民ニーズの多様化などにより、町議会としての役割は一層重要性を増しています。

一方で、議員報酬については、南越前町が発足して以来据え置きになっており、物価高騰が続く中、今後、女性議員や若手議員など優秀な人材の確保や議員活動に支障が出る懸念が懸念されます。

町議会議員は公人であり、町民福祉の向上を第一に考えるべきところですが、一方では生活を営む個人としてみると、議員年金制度もすでに廃止され、選挙により大きく生活が変わる可能性もあり、他の職業と比べリスクが高いといえます。

そのため、県内の他の市町においても、同様の状況を踏まえた議員報酬の見直しの動きがみられております。

つきましては、次回の改選においては、経済的な不安を少しでも払拭し、性別や年齢を問わず志をもった町民が町議会議員に立候補できるような環境を整えるため、議員報酬の引き上げを要望いたします。

議員報酬検討委員長の3人が議員を代表して岩倉町長に議員報酬の見直しの申し入れを行いました。熊谷議長は、「物価高が続く現状に議員報酬が見合っていない。報酬の増額により、優秀な人材の確保ができ、議員のなり手不足解消

につなげたい。」と説明をしました。1月23日には一回目の特別職報酬等審議会が開催され、今後も継続して議員報酬の見直しが検討されます。また、岩倉町長に提出した要望書の内容は、次のとおりです。

### 議員報酬（月額）

南越前町	22.6万円
永平寺町	22.0万円
池田町	25.5万円
越前町	24.0万円
美浜町	23.5万円
高浜町	23.5万円
おおい町	28.6万円
若狭町	23.5万円

福井市	63.0万円
敦賀市	40.7万円
小浜市	35.0万円
大野市	35.7万円
勝山市	35.0万円
鯖江市	40.7万円
あわら市	35.0万円
越前市	38.7万円
坂井市	40.0万円

県会議員	78.0万円
大卒初任給 (県内)	約 20.9万円

# 南越前町議会の 主な活動報告

●11月25日 近畿国道協議会意見交換会がビジョンセンター赤坂で開催され、議長が出席

●11月26～27日 原子力安全対策特別委員会行政視察を茨城県東海村で実施し、正副議長ほか議員9名が参加

●11月30日 今庄つるし柿フェスタが昭和会館で開催され、議長が出席



今庄 365 スキー場安全祈願祭

●12月2日 '24-'25今庄365スキー場安全祈願祭が今庄365スキー場で開催され、正副議長ほか総務文教厚生・産業建設常任委員長が出席

●12月6日 議員報酬見直しの申し入れが南越前町役場で実施され、正副議長ほか議員報酬検討委員長が出席

●12月7日 南越前消防団定例幹部会意見交換会がホテルはま屋で

開催され、議長が出席

●12月9日 防犯隊連合

会による年末特別警戒の督励式が南越前町役場で開催され、議長が出席



年末特別警戒督励式

●12月12日 社会福祉法人ほのぼの苑理事会在南条保健福祉センターで開催され、議長が出席

●12月12日 町内現地視察が実施され、全議員が参加

●12月14日 第50回福井県越前海岸水仙まつり開会式が河野住民センターで開催され、議長が出席

●1月7日 令和7年南越前町交通安全祈願祭が白山神社で開催され、議長が出席

●1月10日 武生医師会新年会がうおとめで開催され、議長が出席

●1月12日 令和7年南越前町はたちのつどいが南越前文化会館で開催され、正副議長ほか議員9名が出席

●1月13日 南越消防組合出初式が南越前文化会館で開催され、正副議長ほか組合議員3名が出席

●1月14日 知事との行政懇談会

がかき恭で開催され議長が出席

●1月15日 鯖江市制70周年記念式典が鯖江市文化センターで開催され、議長が出席

●1月15日 社会福祉法人ほのぼの苑事例研究発表会が南条保健福祉センターで開催され、議長が出席

●1月17日 南越消防組合議会臨時会が越前市役所で開催され、議長ほか組合議員3名が出席

●1月17日 南越清掃組合議会臨時会が越前市役所で開催され、副議長ほか組合議員3名が出席

【11月から2月の主な会合】  
11月11日、12月6日、13日、1月20日  
議会運営委員会  
11月29日、1月29日  
広報特別委員会  
12月16日、1月8日、20日

## お詫びと訂正

前月号（令和6年11月号）に掲載の「南越前町議会の主な活動報告」11月25日南越消防組合議会臨時会、南越清掃組合議会臨時会は中止となっております。ここに訂正し、お詫び申し上げます。

## 編集後記

穏やかな新春を皆様お迎えのこととお慶び申し上げます。

令和7年度初めての議会広報が50号記念の議会だよりになりました。新たな取組みを折り込み今後の紙面を充実していきたいと考えております。

先月の「はたちの集い」では103名の方が成人を迎えられました。今後のご活躍と南越前町へのご愛顧をご期待申し上げます。

また、今年南越前町長の改選、福井県議会議員越前市・今立郡・南条郡選挙区の補欠選挙が行われ、慌ただしい年初になってまいりましたが、本誌発行の期日には選挙も終わり決定がされています。南越前町では新しい町長のもとで、年々らしく脱皮を繰り返して大きく成長した南越前町の実現に向け具体的な夢を、お示しいただけるものと期待に胸を膨らませております。

本年も激動の年となる予想ですが、明るい未来の実現に向けて皆様とともに一歩ずつ着実に階段を上って、実りある年にしてまいりたいと思っております。ご支援ご指導を今年もよろしくお願い申し上げます。  
(城野)

## 第50号記念企画

# 南越前町議会クイズ!

町民の皆様におかれましては、日頃より議会に対しまして深いご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。議会だよりも皆様のおかげで、発行50号を迎えることができました。

今回、特別号の企画といたしまして、南越前町議会クイズをご用意いたしました。

このクイズを通して私たち議員が日頃どのような活動を行っているのか、また議会の仕組みをご理解いただいて、少しでも議会を身近なものに感じていただけるきっかけになれば幸いです。

また、正解が多かった方の中から10名様に賞品もごございます!議会だより最終ページのクイズからそれぞれ正しいと思う番号を選び、はがきにご記入ください。

議員一同たくさんのご応募をお待ちしております。



賞品

商品券 3000円分

10名様

締切

令和7年2月28日(金) 必着

当選発表は発送をもってかえさせていただきます。

郵便はがき

お手数ですが  
郵便料金分の  
切手を  
お貼りください

9 1 9 0 2 9 2

南越前町東大道29-1

南越前町議会

議会広報特別委員会

「議会クイズ」担当 行

応募待ってまーす!





# 議会クイズ

GIKAI QUIZ



- 1 町議会議員になれるのは何歳以上ですか？  
 1 18歳  2 20歳  3 25歳
- 2 南越前町議会の議員定数は何人ですか？  
 1 10人  2 12人  3 13人
- 3 町民が議会を見学することをなんと言いますか？  
 1 視聴  2 傍聴  3 観覧
- 4 南越前町議会だよりが最初に発行されたのは何年ですか？  
 1 平成15年  2 平成16年  3 平成17年
- 5 議会だよりは年に何回発行していますか？  
 1 4回  2 5回  3 6回
- 6 町議会議員の任期は何年ですか？  
 1 3年  2 4年  3 5年
- 7 町が決めるルールをなんと言いますか？  
 1 条約  2 憲法  3 条例
- 8 全議員で話し合う会議をなんと言いますか？  
 1 審議会  2 本会議  3 全員協議会
- 9 分野ごとに詳しく話し合う会議をなんと言いますか？  
 1 委員会  2 役員会  3 理事会
- 10 町議会の代表をなんと言いますか？  
 1 町長  2 議長  3 会長
- 11 議員を通じて議会に要望をすることをなんと言いますか？  
 1 お願い  2 直訴  3 請願
- 12 本会議を行う場所はどこですか？  
 1 議場  2 委員会場  3 会議室
- 13 議会が始まってから終わるまでの期間をなんと言いますか？  
 1 通期  2 会期  3 学期
- 14 自然災害のことを主に話し合っている議会の中の委員会はどこですか？  
 1 産業建設常任委員会  
 2 総務文教厚生常任委員会  
 3 原子力安全対策特別委員会
- 15 道路のことを主に話し合っている議会の中の委員会はどこですか？  
 1 新幹線並行在来線特別委員会  
 2 産業建設常任委員会  
 3 総務文教厚生常任委員会

✂ 切り取って投函してください



# 議会クイズ



解答はがき

正しいと思う答えの番号をご記入ください。

1	2
3	4
5	6
7	8
9	10
11	12
13	14
15	

議会だよりについてご意見・ご要望などありましたら、ご記入ください。

フリガナ		年齢	歳
ご氏名			
ご住所	〒		
電話番号			